

副業・兼業に関する合意書

○年○月○日

事業所の名称：株式会社○○○（以下X社）

事業所の住所：▼▼県▽▽市□□\*-\*-\*

使用者職氏名：代表取締役 ●● ●●

対象労働者氏名：■■ ■■

上記使用者及び ■■ ■■（対象労働者）（以下「対象労働者」という。）は、以下の内容について合意します。

1 対象労働者は、以下の内容で副業・兼業を行います。

(1) 副業・兼業の形態： 雇用（事業所の名称等は(2)～(5)のとおり）  
 非雇用（業務の内容： )

(2) 副業・兼業を行う事業所の名称：株式会社△△△（以下Y社）

副業・兼業を行う事業所の住所：◆◆県◇◇市▲▲\*-\*-\*

(3) Y社の事業内容：○○○○

従事する業務内容：○○○○

(4) 労働契約締結日等：○年○月○日

契約期間：期間の定めなし / 期間の定めあり（○年○月○日～○年○月○日）

(5) 所定労働時間等：（所定労働日）月火水木金(土)(日)

（所定労働時間） 1日○時間、週○時間

（始業・終業時刻） 00：00～00：00

（※別途添付するカレンダー等をもって代える場合はチェック。  ）

所定外労働時間：1日○時間、週○時間、1か月○時間 / なし

（見込み）

（※所定外労働時間にはY社における休日労働の時間も含む。また、見込みとは別に最大の時間数が定まっている場合はそれぞれ括弧で記載する。）

2 X社は、対象労働者の1の副業・兼業について、以下の点を遵守して行われることを条件に認めます。

(1) 対象労働者の行う副業・兼業が就業規則第○条の副業・兼業の禁止・制限事項に該当するものではないこと。

## 副業・兼業に関する届出

〇〇〇株式会社（事業所名称）

●● ●● 殿（使用者氏名）

就業規則第〇条の規定（／労働契約書の記載）に基づき、私 ■■ ■■（労働者氏名）は、以下のとおり、副業・兼業について届け出ます。

- 1 副業・兼業の形態： 雇用（事業所の名称等を2～5に記入）  
 非雇用（業務の内容： ）
- 2 事業所の名称：株式会社△△△  
事業所の住所：◆◆県◇◇市▲▲\*-\*-\*
- 3 2の事業所の事業内容：〇〇〇〇  
従事する業務内容：〇〇〇〇
- 4 労働契約締結日等：〇年〇月〇日  
契約期間：期間の定めなし / 期間の定めあり（〇年〇月〇日～〇年〇月〇日）
- 5 所定労働時間等：（所定労働日）月火水木金（）（）  
（所定労働時間）1日〇時間、週〇時間  
（始業・終業時刻）〇〇：〇〇～〇〇：〇〇  
（※上記の内容が記入されたカレンダーを別途添付するなどの方法も可。）  
所定外労働時間：1日〇時間、週〇時間、1か月〇時間 / なし  
（見込み）（※所定外労働時間には上記2の事業所における休日労働の時間も含む。また、見込みとは別に最大の時間数が定まっている場合はそれぞれ括弧で記載する。）

## 6 確認事項 ※必要に応じて労働者に確認する事項の例

- 上記1～5の事項に変更があった場合、速やかに届け出ます。また、これらの事項について、会社の求めがあった場合には、改めて届け出ます。
- 所定の方法により、必要に応じ上記2の事業所での実労働時間を報告するなど、会社の労務管理に必要な情報提供に協力します。  
（\*所定の方法の例としては、時間外労働の上限規制の遵守等に支障がない限り、①一週間分を週末に報告する、②所定労働時間どおり労働した場合には報告等は求めず、所定外労働があった場合のみ報告する、③時間外労働の上限規制の水準に近づいてきた場合に報告するなどが考えられる。）